

2016年度 清瀬青年会議所 委員会別 年間事業計画(案)

魅力あるまちNO.1委員会 基本情報

委員長名	松下 尚広	副委員長	藤野 将睦	
担当副理事長	堀田 和宏	委 員	木村 好徳	
年間事業予算(案)	¥200,000			

委員会スローガン

つくろう、魅力あふれる清瀬

委員長としてこの一年で一番達成したい事は何か？

青年会議所を若い世代のあこがれにする。

委員会目標

清瀬を魅力あふれるまちにする。

活動への意欲を喚起する。

会員を10名拡大する

委員会基本方針

当委員会では、「異世代間交流」という切り口で、まちづくりというテーマに取り組んでゆきたいと考えています。私には、学生時代から自分より上の世代に属する大人たちと接する機会が多くありました。こうした大人たちは、人生経験もさることながら、異なる時代を生きてきたことから私たちと違う思いや価値観を持っていました。そのため、私は、上の世代との交流を通じて、新たな刺激を受けたり、様々なことを学ぶことができたと思います。

こうした「異世代間交流」は、地域に住む人達の間での相互理解を深め、その絆を深めることにつながります。そして、強い絆で結ばれた人々の住む清瀬のまちは活性化し、魅力あふれるまちとなります。もっとも、積極的にきっかけを作らない限り、こうした「異世代間交流」というものはなかなか現実化しません。そこで、当委員会では、青年会議所メンバーと、地域に住む若い世代との「異世代間交流」の機会となる事業を開催してまいります。

こうした若い世代との交流することは、これまで私たちが認識してこなかった青年会議所に対して地域が求めているものを把握する機会であり、今後の当会議所の活動において有益です。さらに、これまで青年会議所の存在を知らなかった若い世代に青年会議所活動の意義を知ってもらい、その尊敬をうける存在となることで地域における当会議所の名声を高めることは、拡大対象者の当会入会へのモチベーションを高め会員拡大にもつながると考えます。

当委員会は1年の締めくくりとなる卒業式という重要な式典も担当します。この卒業式を実施するにあたっては、地道かつ周到に準備を進めることが重要となりますが、当委員会が「倦まず弛まず」責任をもって役目を果たし、卒業生を盛大に送り出したいと思っております。さらに、卒業生を送り出す側の現役メンバーに、青年会議所活動をやり遂げる充足感を認識させる機会として卒業式を位置づけ、メンバーに青年会議所活動を続けることへの意欲を喚起したく思います。最後になりますが、委員長の役職をいただいたことに感謝をし、1年間、精一杯頑張っておりますのでよろしくお願い申し上げます。

年間事業計画

6月例会

事業名称	青年たちの料理対決～清瀬発B級グルメをつくろう～		
開催日時	2016/06/12	事業対象者	青年会議所メンバー 市内の大学生
開催場所	コミュニティプラザひまわり		
事業予算	25000	協力依頼先	近隣在住の大学生
事業目的	同じ地域に住む若者たちに、清瀬というまちと青年会議所に関心を持ってもらう。		
事業内容	市内の大学に通う大学生らを募って、清瀬発B級グルメとなる創作料理を作ってもらい、コンペティションを行う。		

9月例会

事業名称	異世代間交流～「青年」たちの運動会～		
開催日時	2016/09/25	事業対象者	青年会議所メンバー 市内の大学生
開催場所	清瀬市内		
事業予算	25000	協力依頼先	近隣在住の大学生
事業目的	同じ地域に住む世代の異なる若者との間の絆を深める。		
事業内容	市内の大学に通う大学生らを募って運動会を開催し、体力、知力を競いあうことを通じて、相互の理解を深める。		

12月例会

事業名称	卒業式		
開催日時	2016/12/10	事業対象者	青年会議所メンバー 関係諸団体
開催場所	清瀬 アミューホール		
事業予算	150000	協力依頼先	なし
事業目的	卒業する会員を祝い、またメンバーにJCをやり遂げる充実感を伝える。		
事業内容	1部を式典、2部を懇親会とする事業を行い、卒業生を送り出す。		

事業名称			
開催日時		事業対象者	
開催場所			
事業予算		協力依頼先	
事業目的			
事業内容			